

## 2024年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年4月10日

上場会社名 ダイコー通産株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7673 URL <https://www.daiko-tsusan.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 河田 晃  
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 白井 充 (TEL) 089-923-6644  
四半期報告書提出予定日 2024年4月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年5月期第3四半期の業績（2023年6月1日～2024年2月29日）

## (1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	12,516	△1.9	630	△6.0	639	△5.3	428	△5.6
2023年5月期第3四半期	12,757	△3.6	670	△20.0	675	△19.9	453	△19.6
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2024年5月期第3四半期	80	31	—	—				
2023年5月期第3四半期	85	10	—	—				

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期第3四半期	14,990	51.3	7,685	51.3	7,685	51.3
2023年5月期	14,104	53.3	7,511	53.3	7,511	53.3

(参考) 自己資本 2024年5月期第3四半期 7,685百万円 2023年5月期 7,511百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年5月期	—	0.00	—	49.00	49.00	0.00
2024年5月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年5月期(予想)	—	—	—	49.00	49.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年5月期の業績予想（2023年6月1日～2024年5月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	18,050	5.3	989	8.3	1,000	8.8	660	7.5	123	96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年5月期3Q	5,332,780株	2023年5月期	5,332,780株
2024年5月期3Q	274株	2023年5月期	274株
2024年5月期3Q	5,332,506株	2023年5月期3Q	5,332,506株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料4ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が収束しつつあるなか経済活動の正常化が進んだものの、資源・エネルギー価格の高騰による物価上昇などの要因により、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社が事業展開するCATV及び情報通信関連分野におきましては、総務省推進による「ICTインフラ地域展開マスタープラン3.0」、「デジタル田園都市国家構想」に基づいた通信インフラ基盤の整備が進められ、第5世代移動通信システムのバックボーンである光伝送路構築や、FTTH(※)等が継続しております。また、警察庁のインフラ長寿化計画に基づく通信設備等の更新など、公共通信網の整備が進んでおります。防災関連分野におきましては、地方自治体防災システムのデジタル化は終息局面となるも、初期にデジタル化を完了した地方自治体の経年劣化によるリプレースが見込まれております。

※FTTHとは、Fiber to the Homeの略。通信事業者の設備から利用者建物等までを光ファイバーケーブルでつなぐアクセス方式。

このような状況のなか、当第3四半期累計期間の売上高は12,516,579千円（前年同四半期比1.9%減）、売上総利益は1,920,339千円（前年同四半期比2.0%減）、営業利益は630,383千円（前年同四半期比6.0%減）、経常利益は639,941千円（前年同四半期比5.3%減）、四半期純利益は428,267千円（前年同四半期比5.6%減）となりました。

事業区分別の営業概況は以下のとおりであります。

事業区分の名称		第48期	第49期	前年同四半期比
		自2022年6月1日 至2023年2月28日	自2023年6月1日 至2024年2月29日	
		千円	千円	%
四国九州ブロック	売上高	2,585,648	2,902,502	112.3
	売上総利益	426,118	459,636	107.9
東日本ブロック	売上高	4,208,225	4,143,465	98.5
	売上総利益	580,101	587,190	101.2
西日本ブロック	売上高	4,384,846	3,969,388	90.5
	売上総利益	709,528	627,087	88.4
東海北陸ブロック	売上高	1,579,111	1,501,223	95.1
	売上総利益	244,284	246,425	100.9
合計	売上高	12,757,831	12,516,579	98.1
	売上総利益	1,960,032	1,920,339	98.0

#### 四国九州ブロック

FTTH案件及びCATV局のセンター設備更新案件の受注が好調に推移したことから、売上高は2,902,502千円（前年同四半期比12.3%増）、売上総利益は459,636千円（前年同四半期比7.9%増）となりました。

#### 東日本ブロック

高速道路通信設備案件の受注が好調に推移しましたが、管区警察通信設備案件及びスポーツ複合施設案件等の屋内通信設備案件の終息が影響し、売上高は4,143,465千円（前年同四半期比1.5%減）、売上総利益は価格対応案件の減少による売上総利益率向上により587,190千円（前年同四半期比1.2%増）となりました。

#### 西日本ブロック

前年同四半期実績は、大型のメガソーラー案件の受注がありましたが、同案件終息に伴い低調に推移したことから、売上高は3,969,388千円（前年同四半期比9.5%減）、売上総利益は627,087千円（前年同四半期比11.6%減）となりました。

## 東海北陸ブロック

前年同四半期実績は、大型のF T T H案件の受注がありましたが、当年四半期で予定していた同案件が能登半島地震の影響により低調に推移し、売上高は1,501,223千円（前年同四半期比4.9%減）、売上総利益は価格対応案件の減少による売上総利益率向上により246,425千円（前年同四半期比0.9%増）となりました。

商品区分別の営業概況は以下のとおりであります。

商品区分		第48期	第49期	前年同四半期比
		自2022年6月1日 至2023年2月28日	自2023年6月1日 至2024年2月29日	
		千円	千円	%
ケーブル	売上高	3,514,388	3,182,322	90.6
	売上総利益	528,203	493,662	93.5
材料	売上高	5,960,799	6,223,503	104.4
	売上総利益	1,024,084	1,051,924	102.7
機器	売上高	3,259,553	3,109,141	95.4
	売上総利益	404,281	374,575	92.7
その他	売上高	23,090	1,612	7.0
	売上総利益	3,463	177	5.1
合計	売上高	12,757,831	12,516,579	98.1
	売上総利益	1,960,032	1,920,339	98.0

## ケーブル

前年同四半期実績は、大型のメガソーラー案件の受注により電力ケーブルの販売が増加しましたが、同案件の終息により売上高は3,182,322千円（前年同四半期比9.4%減）、売上総利益は価格対応案件の減少による売上総利益率向上により493,662千円（前年同四半期比6.5%減）となりました。

## 材 料

屋内電源設備案件の受注により好調に推移し、売上高は6,223,503千円（前年同四半期比4.4%増）、売上総利益は1,051,924千円（前年同四半期比2.7%増）となりました。

## 機 器

前年同四半期実績は、防災行政無線案件で使用する通信機器販売が増加しましたが、同案件の終息により売上高は3,109,141千円（前年同四半期比4.6%減）、売上総利益は374,575千円（前年同四半期比7.3%減）となりました。

## その他

その他は主に電気通信工事であり、売上高は1,612千円（前年同四半期比93.0%減）、売上総利益は177千円（前年同四半期比94.9%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて418,516千円増加し、10,796,563千円となりました。これは主に現金及び預金が537,749千円、売掛金が663,736千円それぞれ増加し、受取手形が524,652千円、商品が243,825千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて468,038千円増加し、4,194,299千円となりました。これは主に有形固定資産その他に含まれている建設仮勘定が496,500千円増加し、建物（純額）が14,318千円、繰延税金資産が19,835千円それぞれ減少したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて930,462千円増加し、6,937,650千円となりました。これは主に買掛金が668,592千円、短期借入金が504,300千円、賞与引当金が43,713千円それぞれ増加し、支払手形が43,654千円、1年内返済予定の長期借入金が69,216千円、未払費用が97,502千円、未払法人税等が94,734千円それぞれ減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べて218,095千円減少し、368,010千円となりました。これは主に退職給付引当金が12,069千円、役員退職慰労引当金が11,845千円それぞれ増加し、長期借入金が230,610千円、リース債務が10,600千円それぞれ減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて174,188千円増加し、7,685,202千円となりました。これは主に利益剰余金が四半期純利益の計上により428,267千円増加し、剰余金の配当により261,292千円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月期の業績予想につきましては、2023年7月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,812,765	5,350,514
受取手形	1,445,537	920,884
売掛金	2,564,400	3,228,136
商品	1,521,301	1,277,475
貯蔵品	4,841	4,388
前払費用	16,567	12,469
その他	14,318	4,435
貸倒引当金	△1,684	△1,742
流動資産合計	10,378,046	10,796,563
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	417,382	403,063
構築物（純額）	24,134	23,694
工具、器具及び備品（純額）	3,943	4,032
土地	1,816,074	1,816,074
リース資産（純額）	24,515	19,516
その他	6,536	503,036
有形固定資産合計	2,292,586	2,769,416
無形固定資産		
ソフトウェア	—	116
リース資産	12,069	9,381
その他	3,091	2,930
無形固定資産合計	15,160	12,428
投資その他の資産		
投資有価証券	541,749	551,261
保険積立金	732,898	732,898
破産更生債権等	3,995	7,726
長期前払費用	22,719	22,852
繰延税金資産	83,029	63,193
その他	51,518	51,152
貸倒引当金	△17,397	△16,630
投資その他の資産合計	1,418,514	1,412,454
固定資産合計	3,726,261	4,194,299
資産合計	14,104,308	14,990,863

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年5月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年2月29日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	3,909,317	3,865,663
買掛金	1,557,402	2,225,995
短期借入金	—	504,300
1年内返済予定の長期借入金	69,216	—
リース債務	10,249	13,163
未払金	42,524	40,810
未払費用	195,130	97,627
未払法人税等	140,235	45,501
未払消費税等	55,316	66,034
賞与引当金	16,013	59,726
その他	11,781	18,827
流動負債合計	6,007,187	6,937,650
固定負債		
長期借入金	230,610	—
リース債務	26,397	15,796
退職給付引当金	121,511	133,580
役員退職慰労引当金	190,805	202,650
その他	16,783	15,983
固定負債合計	586,106	368,010
負債合計	6,593,294	7,305,660
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	583,663	583,663
資本剰余金	462,821	462,821
利益剰余金	6,453,570	6,620,545
自己株式	△255	△255
株主資本合計	7,499,800	7,666,775
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,213	18,426
評価・換算差額等合計	11,213	18,426
純資産合計	7,511,014	7,685,202
負債純資産合計	14,104,308	14,990,863



## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2022年6月1日 至2023年2月28日)	当第3四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2024年2月29日)
売上高	12,757,831	12,516,579
売上原価	10,797,798	10,596,240
売上総利益	1,960,032	1,920,339
販売費及び一般管理費	1,289,203	1,289,956
営業利益	670,829	630,383
営業外収益		
受取利息	2,008	1,503
受取配当金	1,266	6,107
賃貸収入	4,890	4,854
その他	267	534
営業外収益合計	8,432	12,999
営業外費用		
支払利息	2,073	1,391
賃貸費用	1,289	1,263
為替差損	144	647
その他	183	139
営業外費用合計	3,690	3,441
経常利益	675,571	639,941
税引前四半期純利益	675,571	639,941
法人税、住民税及び事業税	197,500	194,136
法人税等調整額	24,264	17,537
法人税等合計	221,764	211,673
四半期純利益	453,806	428,267

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2022年6月1日 至 2023年2月28日)

該当事項はありません。

当第3四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2024年2月29日)

該当事項はありません。